



●中央開発株式会社

所在地 丸亀市蓬萊町 56 番地

業種 ゴルフ事業・冷蔵倉庫事業・不動産事業

事業概要 丸亀パブリックゴルフコースおよび
冷蔵倉庫、「パブリックプラザ丸亀」の運営

従業員数 34 人（男性 23 人、女性 11 人）

育児休業取得期間 R7 年 6 月～7 月に 28 日間取得

【今回のインタビューは、中央開発株式会社 冷蔵倉庫事業部長の江戸さんと
総務部次長の細川さん、育児休業取得者の松本さんにお話をしました】

○育児休業を取得したきっかけについて

【松本さん】

今回生まれたのは二人目でした。上の子の世話もあり、妻から「取得してほしい」と言われたのをきっかけに、職場に相談したところ、快く承諾してくれたので取得しました。事前に周囲の方に相談していたのですが、「取得して大丈夫だよ」と応援してくれたので、言いづらいということもありませんでした。

○育児休業を取得した感想

【松本さん】

育休を取得してよかったと思います。

生まれた子どもに呼吸困難の症状があったため、病院に行ったり、さまざまな手続きをしたりと対応に追われました。育休を取得していなければ、非常に大変だったと思います。

妻が一週間程度入院していたため、上の子の世話もあわせて行っていました。



○職場内でのフォローについて

【江戸さん】

仕事のスケジュールはあらかじめ決まっているため、松本さんが育休中は、他の従業員でフォローしました。みんな協力的に動いてくれたため、問題なく仕事を進めることができました。

【細川さん】

育児休業を取得することをかなり早い段階で相談してくれていたり、取得期間も決まっていたりしたため、こちらも対応しやすかったです。松本さんが弊社で初めての男性の育休取得者だったので、どのようなサポートができるかを確認しながら対応しました。

○ワーク・ライフ・バランス推進、働きやすい職場環境づくりのために行政からどのような支援があればいいと思うか

【細川さん】

保育所の待機児童等が解消され、より利用しやすくなければよいと思います。

【松本さん】

そもそも育休制度のことについて詳しく知らず、病院から聞き、その後会社の回覧を通じて知りました。折り込みチラシなどの媒体であれば、回覧の際に見ることができるので、制度の周知につながると思います。



(左から、冷蔵倉庫事業部長 江戸さん、
育児休業取得者 松本さん、総務部次長 細川さん)

○今後、育児休業制度をさらに活用していくために、企業として取り組みたいこと

【細川さん】

引き続き、情報の周知を行っていきたいです。

【江戸さん】

会社の回覧に関しては、自分だけが知らないということがないように、回覧で全員に情報が行き渡るよう、部内で回すことを徹底しています。

(取材を終えての感想)

中央開発株式会社さんでは、松本さんが初めての男性の育児休業取得者ということでしたが、早期に取得の相談があったことで、業務の見通しが立てやすくスムーズに対応できたそうです。日頃から回覧等で誰もが情報を得ることができ、職場もフォロー体制が整っていることは、安心して育休取得ができる環境づくりにつながっていると感じました。

また、中央開発株式会社さんが奨励金制度を知ったきっかけが、パンフレットの折り込みチラシだったようです。市では引き続き、奨励金制度や育児休業制度等を、広報紙や市のHPをはじめ、丸亀商工会議所だより等の折り込みチラシなどで広く周知するとともに、市内企業のワーク・ライフ・バランスをよりいっそう支援してまいります。

お忙しい中取材に応じてくださり、ありがとうございました。